

事務事業名		博物館維持整備事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	博物館
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	8122
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	5目	博物館費	平成21年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	施設利用者	意図（どのような状態にしたいのか）	空調設備熱源機プロテクトリレーの更新工事を行い、施設利用者に快適で安全な利用環境を提供する。
	現状・課題	空調設備熱源機プロテクトリレーの耐用年数が大幅に超過しているため更新する。博物館全体が経年劣化している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	博物館法、中野市立博物館条例・同規則		
事務事業概要	博物館施設設備の維持整備を行う。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	空調設備熱源機プロテクトリレー更新工事		工事1件	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	16,800,000	864,000
補正・流用等		円	3,044,000		—	
合計		円	19,844,000	864,000	971,000	
決算（見込）額 A			円	19,542,956	864,000	—
R2は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円	15,500,000		
		その他特定財源	円			
一般財源		円	4,042,956	864,000	971,000	
正規職員数		人	0.53	0.23	0.22	
人件費 B		円	3,410,020	1,481,660	1,417,240	
総事業費 A+B		円	22,952,976	2,345,660	2,388,240	
市民1人当たりコスト		円	537	55	56	

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
博物館維持整備件数		維持	目標	1	件	1	件	1	件
			成果	3	件	2	件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	博物館施設設備の維持整備工事を行い、来館者に快適で安全な利用環境を提供するため。								

令和2年度の実施方針	効率的に実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	上げる
	継続して適切な維持整備を実施し、来館者に対し快適で安心安全な利用環境を提供する。						

